

新しい「高等学校 芸術科 音楽Ⅰ」の教科書

『高校生の音楽1』

特集

『MOUSA^{ムーサ}1』のご紹介

[高等学校用教科書 内容解説資料]

令和8年度から高等学校用教科書『高校生の音楽1』『MOUSA1』が改訂されます。
教育芸術社では、音楽科の果たす役割を考えながら、学校教育における今日的な課題にも対応した、
新しい時代にふさわしい教科書を目指して編集してまいりました。

コンセプト

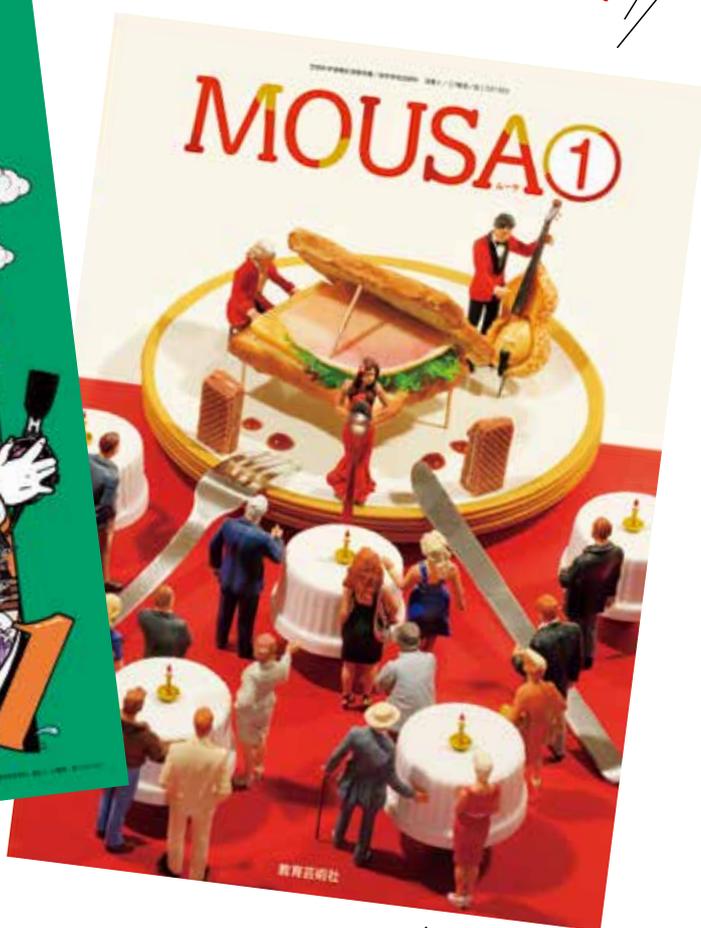
人生を豊かにする
教科書



令和8年度『高校生の音楽1』

コンセプト

卒業後も手元に
残しておきたい教科書



令和8年度『MOUSA1』

本特集は、文部科学省による「教科書採択の公正確保について」に基づき、
一般社団法人教科書協会の定める「教科書発行者行動規範」に則って編集しています。

新しい『高校生の音楽1』

人生を豊かにする教科書

音楽の多様な価値を見いだすことで、この教科書に出会った人それぞれの人生が、少しでも豊かになるよう工夫しています。



(教科書P.2・3 口絵)

特徴 1 教材性の高い定番曲を厳選

幅広いジャンルから教材性の高い定番曲を厳選して多数掲載しています。

特徴 2 各教材に学びのヒントを掲載

さまざまな視点から一つの作品にアプローチできるよう、各教材に学びのヒントを掲載しています。

特徴 3 スモール・ステップを意識

小さな達成感を積み重ねられるよう、スモール・ステップを意識した構成にしています。

特徴 4 音楽の魅力や不思議に迫る「音楽って何だろう？」

音楽そのものの魅力や不思議に、さまざまな視点から迫るシリーズをさらに充実させました。

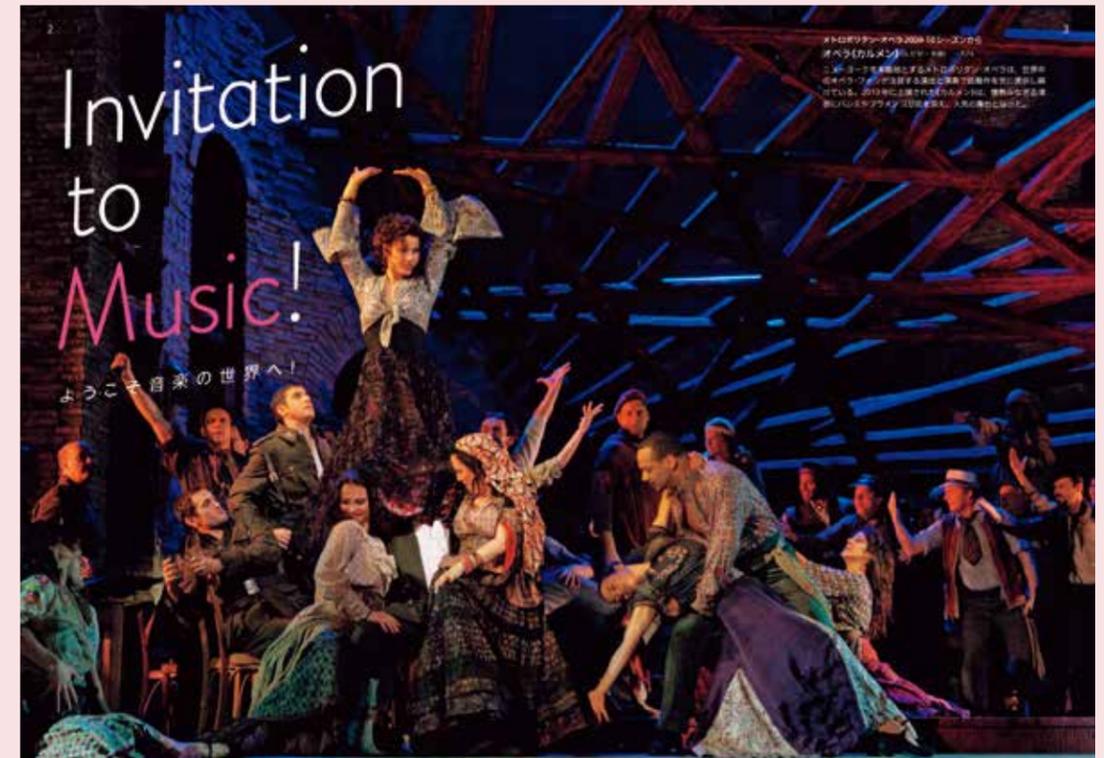
特徴 5 二次元コードコンテンツの充実

ピアノ伴奏、原語歌詞の朗読やリズム読み、器楽教材の範奏動画をはじめ、授業に役立つコンテンツをさらに充実させました。

新しい『MOUSA 1』

卒業後も手元に残しておきたい教科書

音楽の魅力を余すところなく伝えつつ、より身近な存在となるよう、主体的、多面的な学びを意識して編さんしました。



(教科書P.2・3 口絵)

特徴 1 授業スタイルに合わせて選曲できる！

○ さまざまなジャンルから教材性の高い曲を厳選

「ジャンル別MAP」を示すことで、生徒が幅広く音楽と関わることができるよう、また、多様な状況に対応できるよう配慮しています。

特徴 2 どの教材も扱いやすい！

○ 生徒に日々接している先生方の実践的なアイデアを具現化

『MOUSA 1』に掲載している歌唱や器楽の全ての教材については、著者と編集部が試演を重ね、音域や演奏のしやすさなどを検討しました。また、創作では、生徒が取り組みやすい手順を示しています。

特徴 3 丁寧な学習プロセスの提示！

○ 生徒が達成感を得られる内容

これまでの個々の音楽経験に関係なく、全ての生徒が「楽譜を読めるようになった」「楽器を演奏できるようになった」と実感できるよう、段階を踏んで取り組める内容になっています。

『高校生の音楽1』は、新しく生まれ変わりました！



1 「楽譜を読もう」新設！

読譜力を身に付けるために、12の小曲を掲載しました。機械的に練習するのではなく、音楽的感性を養いながら取り組める、完成度の高いものを取りそろえました。それぞれ拍子、速度、調、強弱、曲調などが異なるため、表現を工夫しながら読譜力を身に付けることができます。

無理なく取り組めるよう、スモール・ステップを意識した手順を提示

(教科書P14・15)

楽譜を読もう

ピアノ伴奏に合わせて、①～④の楽譜で以下の手順に従って練習しよう。

- ① 楽譜のリズムを手拍子で打とう。
- ② 音高を付けて「ドレミ」でリズム読みをしよう。
- ③ 音高を付けて「ドレミ」で歌おう。
- ④ 好きな楽器で演奏を再現しよう。

① [A] [B] [C] など、さまざまな楽器で歌おう。

② 音楽用語や記号に注意して歌おう。

③ 好きな楽器で演奏を再現しよう。

| 用語 | 説明 | 楽譜上の記号 |
|--------------|------|------------------|
| Tempo | 速さ | ♩ = 60 |
| Dynamic | 強弱 | mp, mf, f |
| Articulation | 演奏法 | acc, stacc, marc |
| Phrasing | 句読点 | 、 |
| Form | 曲の構成 | 1. 2. 3. |

豊かな表現を促すピアノ伴奏音源を収録

各曲の読譜に必要な楽典の知識を、ページ下部に提示

2 《Happy Birthday to You》を6か国語で掲載！

世界中で広く歌われている曲《Happy Birthday to You》を、英語、韓国語、中国語、イタリア語、ドイツ語、フランス語の歌詞とともに掲載しました。外国語による歌曲に取り組む準備として、また国際交流イベントなどで活用することもできます。

Happy Birthday to You

英語: Happy birth - day to you. Happy birth - day to you. Happy

韓国語: 생일 축하합니다 생일 축하합니다 생일 축하합니다

中国語: 祝你生日快乐 祝你生日快乐 祝你生日快乐

イタリア語: Buon compleanno Buon compleanno Buon compleanno

ドイツ語: Guten Geburtstag Guten Geburtstag Guten Geburtstag

フランス語: Joyeux anniversaire Joyeux anniversaire Joyeux anniversaire

(教科書P24)

3 新曲《ハルモニア・ステップス》！

基本の8小節のメロディーを繰り返しながら、斉唱から輪唱、混合二部合唱、混声三部合唱、混声四部合唱へと変化していく作品で、さまざまな形態による豊かな響きをこの一曲で味わうことができます。授業の始まりに行う発声練習としても最適です。

(教科書P50・51)

ハルモニア・ステップス

発声練習にも最適な基本の8小節のメロディー

この二次元コードより、楽曲の一部をご視聴いただけます。

教科書に掲載されているものとは別アレンジによるピアノ伴奏音源を収録

4 「おじぎのコードを弾こう」新設！

授業の始まりと終わりに、生徒に「おじぎのコード」を弾いてもらいましょう。C→G→Cだけでなく、C→F→CやC→G→Amなどにアレンジすることで、楽しみながらコードに親しむことができます。

授業の始まりと終わりに、「おじぎのコード」を弾こう

おじぎのコードを弾こう

おじぎのコードを弾こう

おじぎのコードを弾こう

(教科書P66)

歌唱・器楽

スモール・ステップを意識し、さまざまなジャンルから教材性の高い定番曲を厳選して掲載しています。

歌唱 イタリア語の歌

- 《Santa Lucia》(サンタ・ルチア) ナポリ民謡
- 《Bella ciao》(やあ 娘さん) イタリア民謡
- 《Caro mio ben》(いとこのわがきみ) ジョルダニー
- 《Nessun dorma》(誰も寝てはならぬ) ブッチーニ

原語歌詞の単語の意味と日本語訳を掲載

《Caro mio ben》(いとこのわがきみ)
 Caro mio ben, / credimi almeno,
 senza di te / languisce il cor.
 Il tuo fedel / sospira ognor.
 Cresca, cresca / tanto rigar!
 いとしい私の恋人よ、私を信じておくれ、
 あなたがいなくては、私の心は弱り果てる。
 あなたに真心を捧げる私はいつもため息をつく。
 やめてくれわがこいよ、過剰な仕打ちを!

(教科書P33)

器楽 篠笛(スモール・ステップの例)

- 探り弾きしながら篠笛の音色を味わえる曲
 《いしやきいも》《もういいかい》
 《たこたこ あがれ》《ほたるこい》

篠笛の表現力の豊かさを味わえる曲

- 《荒城の月》《うさぎとかめ》

表現を工夫できる、やや難易度の高い曲

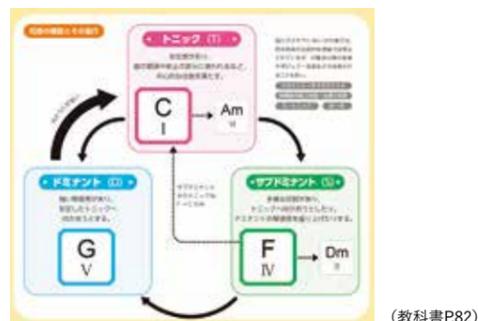
- 《鼓動の舞》

創作

「トニック」「ドミナント」「サブドミナント」の機能や基本的な和音進行を理解したうえで、和音進行を考えたり、和音と旋律でピアノ曲をつくったり、つくった曲をアレンジしたりする教材を掲載しています。

無理なく取り組めるようスモール・ステップを意識した紙面構成

和音の機能とその進行を理解する



和音進行を考える

和音進行を考えよう

① 音を羅列しながら記入する和音を下から並び、□に和音記号またはコード・ネームを、空欄に曲符を書こう。
 ② 同じく、この和音進行の和音の機能や基本的な和音進行を、和音記号を添えて記入しよう。

八音階の和音

① C → □ → □ → C
 ② C → □ → □ → G
 ③ C → □ → □ → Am

(教科書P83)

和音と旋律でピアノ曲をつくる

和音と旋律でピアノ曲をつくろう

① 前半と後半の和音進行をそれぞれ下の枠から選んで記入しよう。A3で演奏しよう。
 ② 前半を決めて記入し、後半の構成音を中心に旋律をつけて記入しよう。
 ③ 運指、強弱、スラーやスタッカートなどを考えて記入し、強弱に注意を付けよう。

(教科書P84)

つくったピアノ曲をアレンジする

つくったピアノ曲をアレンジしよう

① 各ページでつくったピアノ曲を、下の「さまざまなアレンジ例」を参考にアレンジしよう。

さまざまなアレンジ例

(教科書P85)

西洋音楽の鑑賞

好評をいただいている「西洋音楽史」をさらに充実させました。各時代の音楽的特徴を捉えやすい定番曲を厳選し、全30曲を鑑賞教材として掲載し、時代と作品との関連を分かりやすく示しました。音楽史は、当時の音楽の流行と関わりの深い文化的・歴史的背景にもしっかり触れることができるようにしています。

西洋音楽史の重要なトピックを豊富な図版とともに解説

19世紀後半から20世紀前半

ロマン派①

市民階級の音楽

19世紀の音楽は、急激に成長した市民階級とともに発展した。音楽は、貴族や宮廷だけでなく、民間コンサートや私的なサロンでも聴かれるようになった。ここでは民謡やピアノ音楽が好まれた。アーサー・シャーンとして活躍するようになった作曲家もその影響に広げて多くの作品をつくった。楽譜の発展も著しかった。

ピアノの発展

民謡の発展を促す重要な要因としてピアノは19世紀後半に躍進した。時代を分けることには音楽や楽器の発展が大きな役割を果たした。その中心音楽家から、19世紀後半の西洋音楽において極めて重要な役割を果たした。19世紀後半にピアノの発展がもたらしたものは、音楽史の重要なトピックである。

ヴァルトマール・グールドの登場

豊富な市民階級が、芸術や文化、音楽について語り合った。その中で、重要な音楽家として登場した。グールドは、その中心音楽家から、19世紀後半の西洋音楽において極めて重要な役割を果たした。19世紀後半にピアノの発展がもたらしたものは、音楽史の重要なトピックである。

さまざまな音楽ジャンルの発展

この時代には、民謡やオペラ、交響曲、さまざまな音楽ジャンルも発展した。

交響曲

19世紀後半の音楽は、市民階級の音楽を中心に発展した。この時代には、民謡やオペラ、交響曲、さまざまな音楽ジャンルも発展した。

民謡

民謡は、民間コンサートや私的なサロンでも聴かれるようになった。ここでは民謡やピアノ音楽が好まれた。アーサー・シャーンとして活躍するようになった作曲家もその影響に広げて多くの作品をつくった。

ピアノの発展

民謡の発展を促す重要な要因としてピアノは19世紀後半に躍進した。時代を分けることには音楽や楽器の発展が大きな役割を果たした。その中心音楽家から、19世紀後半の西洋音楽において極めて重要な役割を果たした。19世紀後半にピアノの発展がもたらしたものは、音楽史の重要なトピックである。

さまざまな音楽ジャンルの発展

この時代には、民謡やオペラ、交響曲、さまざまな音楽ジャンルも発展した。

(教科書P132)

各時代の音楽的特徴を理解しやすい定番曲

19世紀後半から20世紀前半

ロマン派②

市民階級の音楽

19世紀の音楽は、急激に成長した市民階級とともに発展した。音楽は、貴族や宮廷だけでなく、民間コンサートや私的なサロンでも聴かれるようになった。ここでは民謡やピアノ音楽が好まれた。アーサー・シャーンとして活躍するようになった作曲家もその影響に広げて多くの作品をつくった。楽譜の発展も著しかった。

ピアノの発展

民謡の発展を促す重要な要因としてピアノは19世紀後半に躍進した。時代を分けることには音楽や楽器の発展が大きな役割を果たした。その中心音楽家から、19世紀後半の西洋音楽において極めて重要な役割を果たした。19世紀後半にピアノの発展がもたらしたものは、音楽史の重要なトピックである。

ヴァルトマール・グールドの登場

豊富な市民階級が、芸術や文化、音楽について語り合った。その中で、重要な音楽家として登場した。グールドは、その中心音楽家から、19世紀後半の西洋音楽において極めて重要な役割を果たした。19世紀後半にピアノの発展がもたらしたものは、音楽史の重要なトピックである。

さまざまな音楽ジャンルの発展

この時代には、民謡やオペラ、交響曲、さまざまな音楽ジャンルも発展した。

交響曲

19世紀後半の音楽は、市民階級の音楽を中心に発展した。この時代には、民謡やオペラ、交響曲、さまざまな音楽ジャンルも発展した。

民謡

民謡は、民間コンサートや私的なサロンでも聴かれるようになった。ここでは民謡やピアノ音楽が好まれた。アーサー・シャーンとして活躍するようになった作曲家もその影響に広げて多くの作品をつくった。

ピアノの発展

民謡の発展を促す重要な要因としてピアノは19世紀後半に躍進した。時代を分けることには音楽や楽器の発展が大きな役割を果たした。その中心音楽家から、19世紀後半の西洋音楽において極めて重要な役割を果たした。19世紀後半にピアノの発展がもたらしたものは、音楽史の重要なトピックである。

さまざまな音楽ジャンルの発展

この時代には、民謡やオペラ、交響曲、さまざまな音楽ジャンルも発展した。

(教科書P132・133)

各時代の音楽を理解するために重要な文化的・歴史的背景を掲載

各時代の知っておきたい主要な作曲家を紹介

譜例、原語歌詞、発音、日本語訳を見やすくレイアウト

交響曲第9番 第4楽章

楽譜例、原語歌詞、発音、日本語訳を見やすくレイアウト

(教科書P128・129)

大人気の鑑賞教材、ベートーヴェン作曲《交響曲第9番》第4楽章を引き続き掲載しています。今回の改訂では、バリトン独唱以降の譜例と歌詞の一つの見開きページにまとめました。

新しい MOUSA 1 改訂のポイントは――

POINT 1

分かる・できる

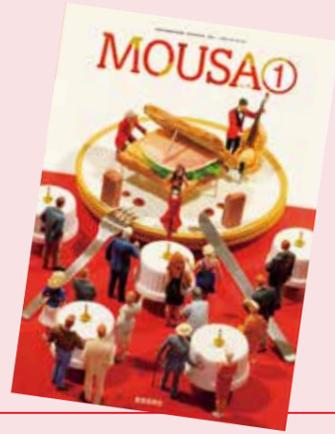
POINT 2

コミュニケーション力

POINT 3

学びに向かう力

現行『MOUSA 1』における改訂のポイントを引き継ぎ、さらに充実した学習を促すよう工夫しました。



POINT 1 分かる・できる **スモール・ステップを意識した構成**

読譜が苦手であっても、まずはリズムから親しめるよう、リズムを意識できるような問いや教材を教科書の前半に掲載しました。

考えてみよう! 23小節目から(78小節目からも同様)「♪♪♪」のリズムが繰り返されている。それによって生み出される効果について考えてみよう。

SAMPLE

考えてみよう! 23小節目から(78小節目からも同様)「♪♪♪」のリズムが繰り返されている。それによって生み出される効果について考えてみよう。

(教科書P13)

分割されたリズムを打つ練習 「3連符」や右ページで説明している「シンコペーション」のリズムの感覚をつかむために、次の譜例を打ってみよう。1～8のリズムを通して打てるようになったら、順番を入れ替えて打とう。また、各自1つずつリズムを選び、順に続けて打とう。

(教科書P14)

教材に関連したソルフェージュ課題を取り上げ、スモール・ステップで効果的な学習を促します。

リズムを正確に打つ練習 拍を感じながらリズムを打とう。その際、休符が短くならないように注意しよう。

(教科書P18)

リズムを意識できるような問いを設置。「考えてみよう!」コーナーについてはP.27で詳しく解説しています。

スモール・ステップを意識した紙面

生徒が達成感を1つずつ積み重ねていけるように工夫しました。

弦を押さえた左手の指をそのままスライドさせてストロークで演奏することで、簡単にギターの演奏を体験できます。

ギター

各部の名前 ギターはクラシックギター(1弦12フレット)、フォークギター、エレキ(エレクトリック)ギター(1弦12フレット)に大きく分けることができます。形状は似ていますが、フォークギターはクラシックギターに比べてボディが扁平で大きく、音域も広くなっています。ここではフォークギターを取り上げます。

姿勢と構え方 座って演奏する際は、椅子の高さを調整し、足が床に着くようにします。また、ギターのボディを膝の上に置き、ネックを左手で支えます。右手はブリッジ付近で演奏します。

チューニング チューナーを使って各弦の音を合わせる方法のほか、まず5弦の開放弦の音をピアノで合わせ、その音を基準に残りの弦を合わせる方法などがあります。いづれの場合も、ヘッドを回して音高を調整する。その際、巻かせたい音よりも高い場合は、いったんその巻よりも低くしてから少しずつ上げていくとよい。

左手のポジション確認 右の譜例を低い音から順に弾いて左手のポジションを確認しよう。ポジションを覚えたら、(木星)のメロディーを低い音域、高い音域の順に演奏してみよう。

木星 (管弦楽組曲《木星》から) グスターヴ・ホルスト 作曲

Andante maestoso

この譜例が「TAB(タブ譜)」であることを必ず TAB(タブ譜)の読み方 65ページ

弦を押さえた指をスライドさせて演奏しよう

STEP 1 右図の様に左手の指をスライドさせて下の弦を弾き、「アップ・ストローク」で演奏しよう。リズムを意識しよう。次に、弦を戻すようにして下の弦を弾き、同様に行おう。このように、1小節ずつ左手をスライドさせて演奏しよう。そのとき、左手の指が滑らかに動くように注意しよう。

STEP 2 下図のように弦を押さえて、STEP 1と同様に演奏しよう。

チャレンジ リズムを変えて演奏しよう。「アップ・ストローク」(F)も加えて、下の2つのリズムに変えて演奏しよう。

(教科書P46・47)

ストロークで演奏する前に1ステップ

左手でいきなり複数の弦を押さえるのではなく、まずは1音ずつフレットの位置を確認します。

準備段階では生徒がよく知っている楽曲《木星》を取り上げました。和楽器の三線を扱ったページ(教科書P.90・91)も同様に、「勘所」を確認するステップとして生徒がよく知る《島唄》を掲載しました。

左手のポジション確認

右の譜例を低い音から順に弾いて左手のポジションを確認しよう。ポジションを覚えたら、(木星)のメロディーを低い音域、高い音域の順に演奏してみよう。

木星 (管弦楽組曲《木星》から) グスターヴ・ホルスト 作曲

Andante maestoso

この譜例が「TAB(タブ譜)」であることを必ず TAB(タブ譜)の読み方 65ページ

取り組みやすさに配慮した選曲

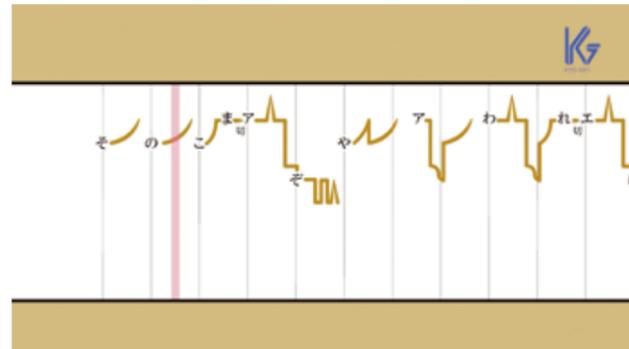
取り組みやすく、かつ、生徒がよく知っている楽曲を増やしました。一例として、『小学生の音楽6』に掲載されている《いのちの歌》を、『MOUSA 1』(教科書P.66・67)ではリコーダーの教材として取り上げました。歌詞を載せて、二部合唱としても使用できるようになっており、「授業の始めに二部合唱できる簡単な曲が欲しい」という声にも対応しています。

二次元コードコンテンツ

高校生の音楽 1

西洋音楽、世界の諸民族の音楽、日本音楽の鑑賞に役立つ動画などを豊富に収録しています。

日本音楽の手本動画



雅楽《其駒》の手本

こちらの二次元コードより、実際の二次元コードコンテンツをご視聴いただけます。



日本音楽の鑑賞は、絵譜を見ながら音源を聴ける動画で手厚くサポートします。

鑑賞動画



〈ラ・カンパネラ〉演奏



ジャワ・ガムランの解説

西洋音楽や世界の諸民族の音楽の動画も用意しています。

MOUSA 1

音声や動画など充実した二次元コードコンテンツを用いて、実際に視聴しながら確認することにより、知識を確実に習得できます。

こちらの二次元コードより、実際の二次元コードコンテンツをご視聴いただけます。



指揮の振り方を動画で分かりやすく解説



指揮にチャレンジ

ドラムスの演奏方法を動画で確認



バンド・アンサンブルに挑戦

教科書に縦書き歌詞が掲載されていない教材は歌詞を表示。その他、発声や楽器の奏法などを動画でサポートします。

その他のコンテンツ



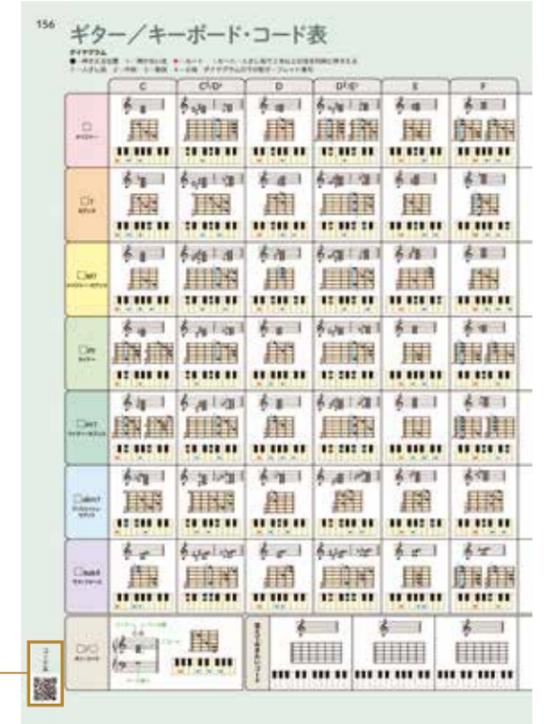
ピアノ伴奏のある表現教材はピアノ伴奏を聴くことができます。

コードの押さえ方を動画で確認



《Heidenröslein》(野ばら)の朗読

その他、外国語歌曲の原語歌詞の朗読やリズム読みなどで学習をサポートします。



ギター／キーボード・コード表

デジタル・コンテンツの活用につなげる

教科書の創作ページは、キーボードなどを使いながら音の組み合わせやつなげ方を試し、五線に記入する従来の方法に加え、五線の代わりにICT機器や音楽Webアプリケーション(「カトカトーン」など)を用いて学習できる内容となっています。

カトカトーンについて

教育芸術社が開発した、Webブラウザ上で楽しく感覚的に音楽制作ができる音楽Webアプリケーション。



こちらの二次元コードより、カトカトーンの詳しい情報をご覧いただけます。

予告 教師用WEBコンテンツについて

「各教材のワークシート(Word・PDF)」「カトカトーンのサンプルファイル(ktk)」他、学習を支援するコンテンツをホームページから自由にご利用いただけます(現在準備中)。

最新情報：教芸Webサイト <https://www.kyogei.co.jp/>